

**ナシ新品種「凜夏(りんか)」の特性**

「凜夏」は、「幸水」と同時期に収穫される早生の赤ナシで、「幸水」より大果で日持ち性が良く、短果枝の維持が容易で作りやすい品種である。糖度は 12~13 程度でやや酸味があり、食味は「豊水」に近い。

農業研究センター果樹研究所落葉果樹研究室 (担当者: 藤丸 治)

**研究のねらい**

本県の早生ナシの主力品種である「幸水」は、短果枝の維持が難しいため花芽の確保が難しいこと、果実の日持ち性が悪いことが欠点である。

そこで、短果枝の維持が容易で、果実の日持ち性が良い早生の優良品種を選定する。

**研究の成果****< 来歴 >**

「凜夏」は、(独) 農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所で、「269-21」(「豊水」×「おさ二十世紀」)に「あきあかり」を交配して育成され、平成 25 年に品種登録出願公表された、早生の赤ナシ品種である。

1. 樹勢は「幸水」「豊水」と同程度で、腋花芽の着生は「幸水」より少ないが、短果枝の維持が容易なため花芽の確保がしやすく、作りやすい品種である(データ略)。
2. 開花期は、「幸水」より 4~6 日ほど早く、「豊水」より 1~2 日ほど遅い。収穫期は 7 月末から 8 月中旬頃で、「幸水」と同時期かやや遅い(表 1)。
3. 果形は扁円形~円形、1 果重は 550~600g 程度で、「幸水」よりやや腰高でかなり重く、果皮のコルクの発達が良い外観がきれいな赤ナシとなる(表 1、2 および写真 1、2)。
4. 果肉硬度は「幸水」より軟らかく、肉質は良好で多汁である。糖度は 12~13 程度で「幸水」よりやや低く、pH は 4.7 程度で食味は「豊水」に近く、みつ症の発生はない(表 1、2)。
5. 新梢停止期前後(6 月下旬~7 月上旬)に「幸水」と同程度に裂果が発生する年がある(表 1)。
6. 果実の日持ち性は「幸水」より良好で「豊水」並みであり、早生品種としては長い(表 2)。
7. ジベレリン処理により大果になるが、果形がやや乱れる(表 3、写真 3)。
8. 過去 3 年間の 1 樹当たりの累積収量は 141 kg であり、「幸水」(138 kg)と同程度である。

**普及上の留意点**

1. 今回の調査結果は無袋栽培の結果である。
2. ナシの発芽不良の発生が著しい鹿児島県において安定して発芽、開花することから、発芽不良が発生しにくい品種である(H25 年度 鹿児島県農開セ普及情報)。
3. S 遺伝子型は  $S_1S_3$  であり、県推奨品種とは交配親和性がある。



部



表1 「凜夏」「幸水」「豊水」生育比較

品種	開花期(月/日)			裂果	収穫期(月/日)		
	始	盛	終		始	盛	終
凜夏	3/27	3/31	4/5	有	7/30	8/8	8/18
幸水	3/31	4/5	4/8	有	7/30	8/7	8/16
豊水	3/24	3/29	4/4	無	8/20	8/27	9/4

注1) 「幸水」、「凜夏」は無袋栽培、「豊水」は白一重袋有袋栽培

注2) 2013年、2014年の平均

表2 「凜夏」「幸水」「豊水」果実品質比較

品種	横径 (mm)	縦径 (mm)	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix)	pH	果形	玉揃	日持ち性	みつ症
凜夏	106.6	90.1	585	3.6	12.7	4.69	扁円～円	良	10日以上	無
幸水	97.3	78.2	430	4.4	13.1	5.22	扁円	良	7日	無
豊水	106.4	92.3	610	4.0	12.9	4.78	円	中	10日以上	中

注1) 「幸水」、「凜夏」は無袋栽培、「豊水」は白一重袋有袋栽培

注2) 2013年、2014年の平均

表3 「凜夏」のジベレリン処理による果実品質への影響(2014)

区	横径 (mm)	縦径 (mm)	1果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix)	果形	地色	pH
GA処理	111.5	96.2	687	3.3	12.1	3.3	3.0	4.69
無処理	104.0	89.6	568	3.3	12.1	3.9	2.9	4.64
有意性 <sup>z</sup>	**	**	**	n.s.	n.s.	*	n.s.	n.s.

注1) 同日収穫果実による調査

注2) 果形は、良い:5～悪い:1 の5段階評価

z) t検定により、\* \* 1%水準、\* 5%水準で有意差あり

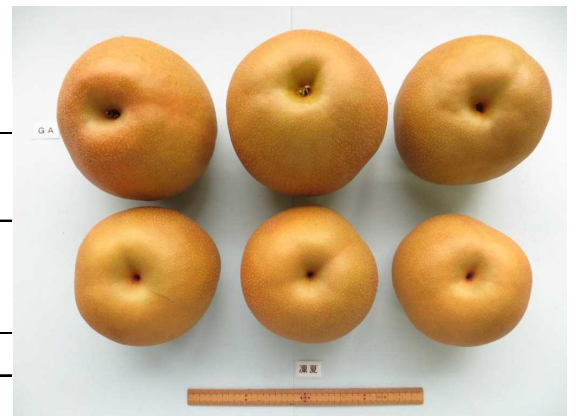


写真3 「凜夏」のGA処理(上)と無処理(下)

